

2024年1月20日（土）

東京学芸大学先端教育人材育成推進機構外国人児童生徒教育ユニット

文部科学省委託「高等学校における日本語指導体制の充実に関する調査研究」事業 シンポジウム

2024年1月20日 シンポジウム 高等学校における外国人児童生徒等教育の充実に向けて
ー特別の教育課程」による日本語指導実施校の取り組みからー

手段としての日本語教育

ーよりよい未来と豊かな人間関係をつくるためにー

 愛知県立
御津あおば高等学校

五十嵐恵美・植竹あや

※無断での使用・複製・改編・公開・頒布はご遠慮ください。
引用する場合には、必ず出典を明記してください。
(本シンポジウムの報告者・登壇者の配布資料であること)

1. 日本語支援が必要な生徒数

言語	1年		2年	3年	合計
	全日制	定時制	全日制	全日制	
ポルトガル語	19	7	5	5	36
タガログ語	10	2	4	3	19
スペイン語	5			1	6
ベンガル語		2			2
トルコ語	1		1		2
タイ語	1				1
インドネシア語	1				1
日本語支援が必要な生徒数	37	11	10	9	67
全体数	120	19	84	73	296

※日本語支援＝生徒への日本語指導や、保護者会等での保護者に対する日本語通訳を指す。

※課程選択の目安として、日常会話の日本語に問題がない場合は全日制を、日常会話の日本語が難しい場合は定時制を勧めている。

2. 日本語指導を受けている生徒の日本語力

	N5未満	N5～4程度	N4～3程度	N3～2程度	計
1年	2	6	15	3	26
2年			2	1	3
3年					
計	2	6	17	4	29

※課程（全日制、定時制）、滞日年数、来日年数、母語の力が様々な生徒が在籍している。

3. 外国人生徒教育支援体制

国際教育部で日本語指導や通訳・翻訳支援等を担当している。

- ・ 国際教育部主任：1名
- ・ 日本語指導コーディネーター：1名
- ・ 支援員
 - (1) 外国人生徒教育支援員：8名
ポルトガル語3名、タガログ語4名、スペイン語1名
合計で67時間/週の支援
 - (2) 日本語教育支援員：4名
合計で22時間/週の支援

4. 授業内による日本語指導

全日制		定時制	
取り出し授業	特別の教育課程	取り出し授業	特別の教育課程
現代の国語(2)	日本語 I A(2)		日本語 I J(2)
言語文化(2)	日本語 I B(2)		歴史の日本語(1)
地理総合(2)	英語の日本語(1)		数学の日本語(1)
歴史総合(2)	数学の日本語(1)		日本語タイム(2)
数学 I (3)	日本語タイム(1)		
化学基礎(2)			
科学と人間生活(2)			
英語コミュニケーション I (3)			

R5より本格的な日本語指導を開始した。よって、「日本語タイム」以外は、すべて1年次の教育課程。

4. 授業内による日本語指導

定時制 1年5組ある生徒の時間割

	月	火	水	木	金
1			日本語 I B	日本語 I A	
2	日本語 I A		日本語 I B		
3	現代の国語	現代の国語	英語コミュニケーション I	歴史総合	歴史総合
4	数学の日本語	数学 I	日本語 I J	英語コミュニケーション I	歴史の日本語
5	英語コミュニケーション I	体育	数学 I	保健体育	日本語 I J
6	体育	LT	総合	体育	数学 I
7		日本語タイム	日本語タイム		


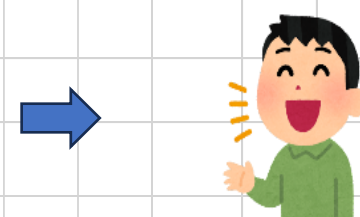
特別の教育課程での日本語指導

教科	単位数	対象	内容
日本語 I J	2	定時制1年次	学校生活の場面に文型を入れた「場面シラバス」での学習。
日本語 I A	2	全日制1年次	日本語を聴く、読むを中心にした学習。
日本語 I B	2	全日制1年次	SDGsの概念を学び、そこから課題を抽出して、自身の考えをまとめて発表をする「課題解決型」学習。
日本語タイム	2 1	定時制1年次 全日制1年次	日本語能力検定対策の学習と発表活動。

※定時制は全日制の科目を履修することができる。

→結果として、「日本語 I I A」は全日制設定科目だが、定時制の生徒の方が多く履修したため、内容が変更になった。

(1) 日本語 I J

<small>ぶん つく かた</small> 6. 文の作り方		<small>どうし</small> 【動詞】+ようになります	
<small>がつ にほんご</small> 4月は日本語をあまり <small>はな</small> 話せませんでした、 <small>いま はな</small> 今は 話せるようになりました。			
			
<small>はな</small> 話す	→	<small>はな</small> 話せる	<small>かのう けい</small> (可能形) + ようになる
<small>い</small> 7. 言いましょう。それから、 <small>か</small> 書いましょう。			
アンさん	:	<small>きむら</small> 木村さん、 <small>にほんじん</small> 日本人はみんな <small>なっとう</small> 納豆が好きですか。	
<small>きむら</small> 木村さん	:	<small>きれい</small> きれいな人 <small>ひと</small> もいますよ。アンさん <small>す</small> は好きですか。	
アンさん	:	<small>しょうがくせい</small> はい。小学生 <small>なっとう</small> のとき、納豆がきれいでした。	
		<small>いま た</small> でも、今、食 <small>べ</small> られる ようになりました。	

【学習の流れ】

- ①場面を設定して、状況にあった話型を学ぶ。
【知識、技能】
- ②文の作り方を学ぶ。
【知識、技能】
- ③会話練習をする。
【話す、聴く】

志村ゆかり編著 (2012) 『中学生の
にほんご学校生活編』スリーエー
ネットワークをもとに作成

(1) 日本語 I J

たなか 田中くん	:	ぼくの弟、 <small>おとうとしょうがっこう</small> 小学校の3年生だけど、ひとりで寝られなくて、困るよ。
		おう 王さんは、何才のとき、ひとりで_____ ?
おう 王さん	:	わたし <small>さい</small> 6才のとき。田中くん、朝、一人で_____ のは、何才？
たなか 田中くん	:	<small>さい</small> 5才のとき。
8. <small>き</small> 聞いて、 <small>か</small> 書きましょう。		
あなたは <small>こうこうそつぎょう</small> 高校卒業までに、何が <small>なに</small> できるようになりたい ですか。		
わたしは <small>こうこうそつぎょう</small> 高校卒業までに		です。
_____ さんは _____		です。
_____ さんは _____		です。
_____ さんは _____		です。
_____ さんは _____		です。
_____ さんは _____		です。

④ 穴うめ問題をする。
【知識、技能】

⑤ 実際に使ってみる。
【話す、書く】

(1) 日本語 I J

「高校卒業までに～を～ようになりたいです。」

・ 人はギターをひけるようになりたいです。
・ 人は、(に)ほんごをはなせるようになりたいです。
・ 人は (に)ほんごを
 じょうずにはなせるよう
 になりたいです。
・ 人は、えいごを
 ペラペラにはなせるよう
 になりたいです。

・ 人は えいごをはなせるようになりたいです。
・ 人は がいこくではたらけるように
 さんには たくさん まんがをかけるように
 さんは (に)ほんごをはなせるように
 さんは (に)ほんごのくりかえしの(きょう)たいにはなせる
 さんは (に)ほんごとえいごをはなせるようになりたいです。
・ 人は ギターをひけるようになりたいです。
・ 人は あさはやくおきられるようになりたいです。

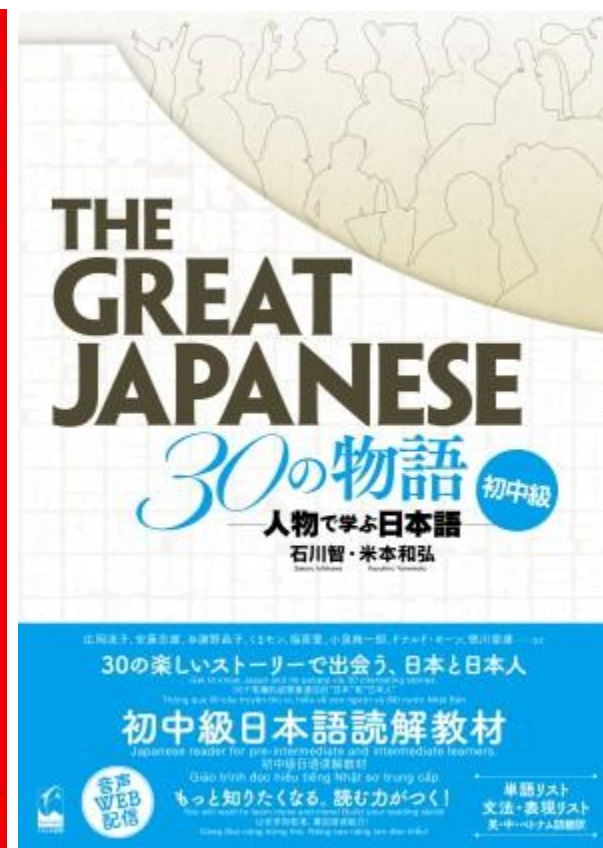
きょう
今日 フア
だ
出します

(2) 日本語 I A 【読む／聴く】

テキストをそのまま使用することが難しいため、

- ①イラスト、写真、グラフ、動画を提示する。
- ②やさしい日本語や母語で補足説明をする。
- ③わかりやすく整理して示す。

などの支援を行う。



学習の流れ／読解の場合

①

・ 語彙の導入

②

・ トピックについて考える。（前提知識の確認、初出の感想）

③

・ 本文の音読

④

・ 読解問題

⑤

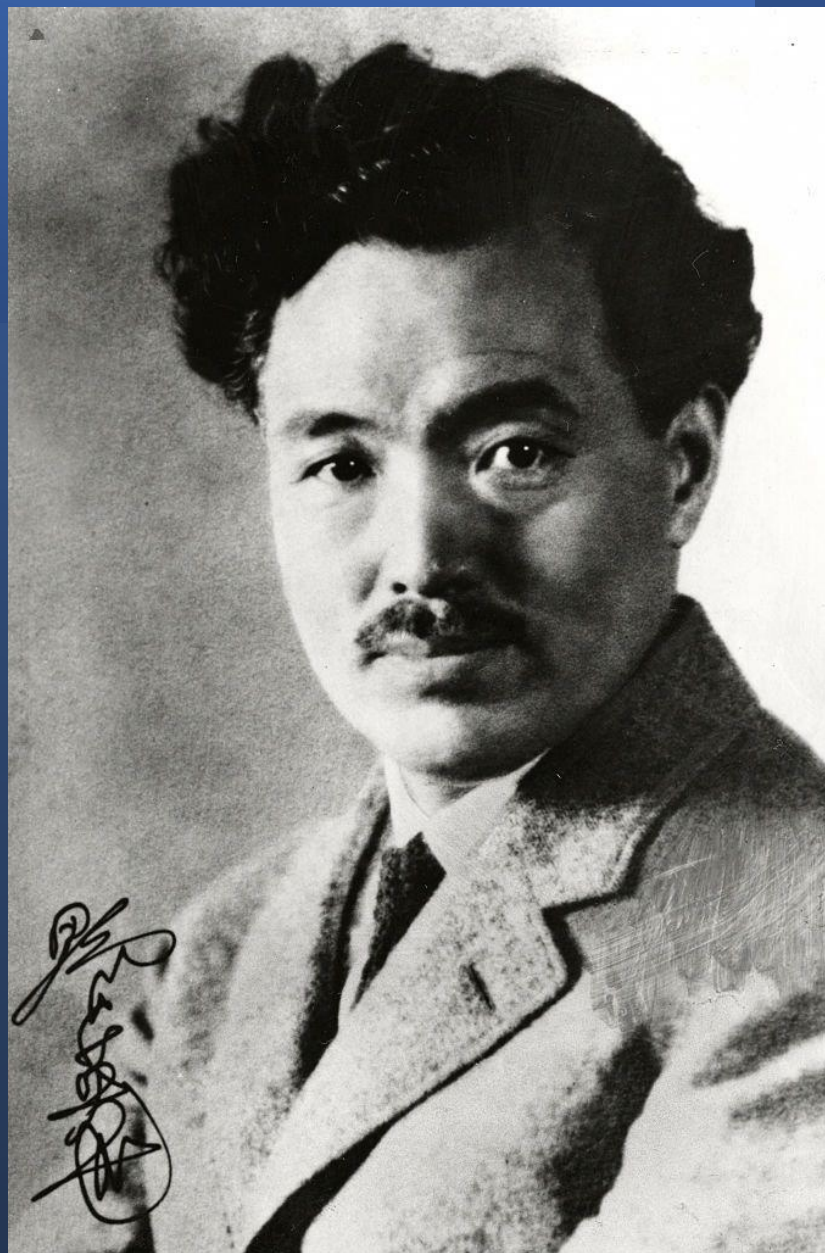
・ 考えをまとめる。（本文を読んだ後、自分の考えや意見をまわりと交流する。）

授業スライド

野口英世

のぐちひでよ
(1876~1928年)

[野口英世](#) | NHK for School



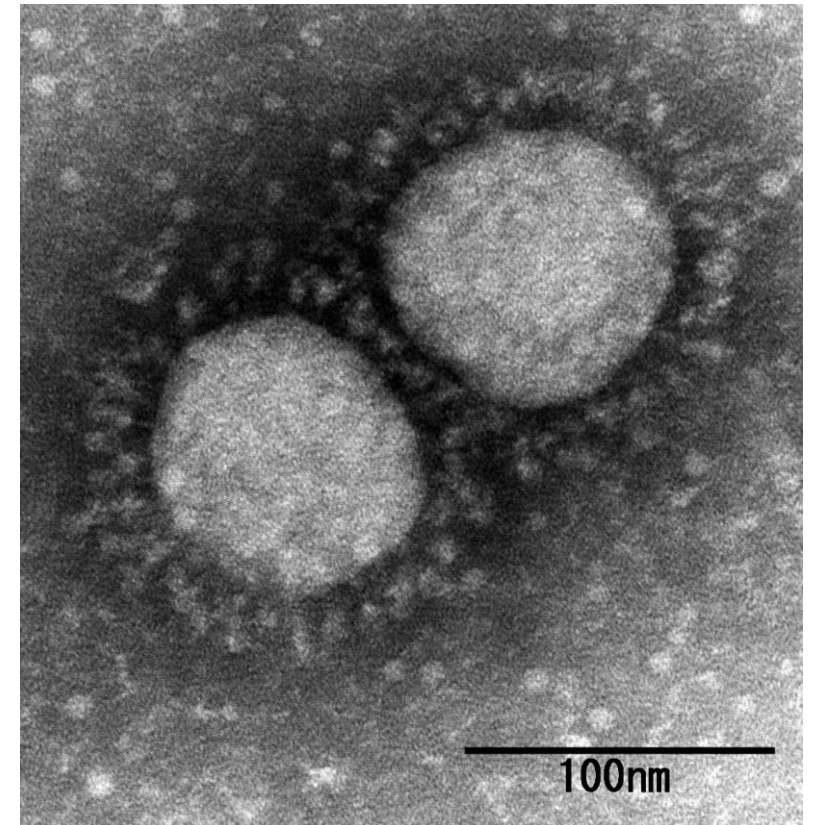
ことば いみ
言葉の意味

さいきんがくしゃ
・細菌学者

のぐちひでよ おうねつびょう
野口英世は黄熱病のウイルスを

けんきゅう さいきんがくしゃ
研究する細菌学者でした。

コロナウイルス



2) あなたは、自分がどんなことで国際協力ができると思いますか。
また、したいと思いますか。それはどうしてですか。



(3) 日本語 I B 【課題解決型学習】

学習の流れ

- ①語彙の導入
- ②トピックについて考えさせる質問をする。
- ③自分の考えを書く。(紙、PPT)
- ④全員の前で発表する。



さんぎょう ぎじゅつかくしん きばん
産業と技術革新の基盤をつくろう

ぎじゅつかくしん あたら く あ
【技術革新】新しい組み合わせが
う
生まれること。



【豚骨ラーメンから燃料を作る】

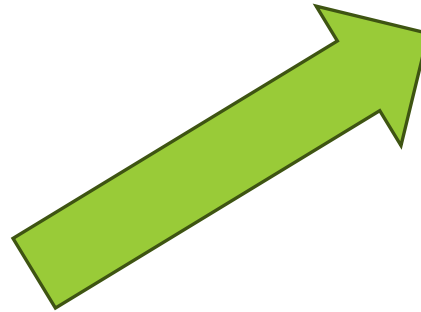
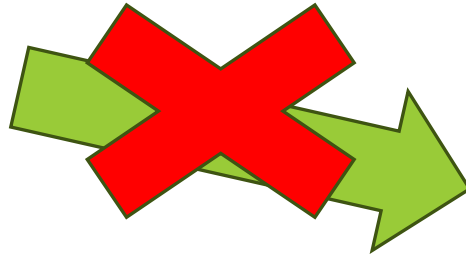
<https://youtu.be/pq0jYamNPQs>

9

産業と技術革新の
基盤をつくろう



さんぎょう ぎじゅつかくしん きばん
産業と技術革新の基盤をつくろう



授業スライド

もくひょう

目標

よ なか

・世の中のためになる

あたら ぎじゅつ

新しい技術を考える。



実際に生徒が考えた「技術革新」

- ①MRI（磁気共鳴画像診断）の洋服をつくる。
機械に入らなくても、より簡単に検査が受けられる。
- ②レントゲン機器を証明写真のように街中に設置する。
コロナやインフルエンザの検査を簡単に受けられる場所を、市役所や街中に設置する。
- ③水（海水）で走る自動車をつくる。
海水を動力とする自動車を作れば、地球にも環境にもやさしい。

(4) 日本語タイム

a. 日本語能力試験の学習

N5 学習者： 2名

N4 // : 6名

N3 // : 14名

N2 // : 4名

b. 自国文化の発表

「世界を知ろう！発表会」として、1月29日「ブラジル」、30日「フィリピン」、31日「バングラデシュ」の発表を行う予定。自国の紹介したいことや自慢したいことなどを、全校生徒に発表する。

5. 個別の教育支援計画

- ・入学後に生徒一人ひとりにヒアリングをして作成。
- ・各教科担当が1学期ごとに計画と評価を記入。
- ・R5年度より実施。「個別の教育支援計画」を作成することで生徒個人の1年間の学習計画と評価を記録として残すことができる。
- ・たくさんの教員が指導、計画、評価することで、生徒に対してより多面的な指導ができる。

【8】

授業名	歴史の日本語	指導者	指導時数	35	単位数	1
指導目標	自分のルーツの国や日本についてのことを調べてまとめたものを発表し、自分のルーツの国や日本についての理解を深める。					
	指導計画		学習状況の評価		出席時数	
1学期	①自分のルーツの国のさまざまなテーマについてタブレットで調べてワークシートにまとめる。 ②自分で調べてまとめたことを発表する。		①与えられたテーマについて、見やすいイラスト入りでワークシートにまとめることができた。 ②自分で調べたことを日本語で発表し、質問にもしっかりと答えることができた。		8	
2学期	1学期に調べた自分のルーツの国のことと教科書の内容を結びつけて考えることができる。					
3学期						
評価					修得単位数	合計の出席時数

8科目の授業を5人の教員が計画、評価しており、生徒の力を多面的に評価している。

授業名		指導者		指導時数		単位数	
指導目標							
	指導計画		学習状況の評価		出席時数		
1学期							
2学期							
3学期							
評価					修得単位数	合計の出席時数	

「修得単位数は21単位を超えない範囲で、卒業までに履修させる単位数（74単位）に含めることができる」

「目標から見て満足できると認められる場合、単位を修得したことを認定できる」
など、単位修得の重要点を押さえやすい。

『高等学校における外国人生徒等の受け入れの手引』p14～15

授業名		指導者		指導時数		単位数	
指導目標							
	指導計画		学習状況の評価		出席時数		
1学期							
2学期							
3学期							
評価					修得単位数	合計の出席時数	

6. 手段のための日本語教育とは

【よりよい未来をつくる】

- (1) もっと勉強がしたい、知識を増やしたい。
- (2) 将来の夢を実現させたい。
- (3) 自分が何者でどう生きていくのかを考えたい。

6. 手段のための日本語教育とは

【豊かな人間関係をつくる】

(1) 友だちとの関係をうまく築きたい。

(2) 友だちに認められたい。

教室や部活動で活躍したい。

(3) 日本人の友だちや先生に、自分の気持ちを伝えられるようになりたい。